

殺虫剤
スピネトラム水和剤

ディアナ[®]WDG

農林水産省登録 第22909号
(住友化学(株)登録)

性状：類白色水和性細粒
毒性：普通物(毒物及び劇物に該当しないものを指すという通称)
危険物：非該当
有効年限：5年
包装：(100g×10)×2

有効成分：スピネトラム・・・25.0%

殺虫剤分類5

ディアナ[®]は住友化学(株)の登録商標です。

特長

○幅広い殺虫スペクトラムを示します。チョウ目害虫に対し、防除効果を発揮します。

○ハマキムシ類に優れた効果を示します。各发育ステージ(卵・幼虫・成虫)に対し高い効果を示しますので、散布適期が広く使いやすい薬剤です。

○収穫前日まで使用が可能です。

適用病害虫名及び使用方法

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	10アール 当り 使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	スピネトラムを 含む農薬の 総使用回数
りんご	シンクイムシ類 ヨモギエダシャク ケムシ類 キリガ類	5000～ 10000倍	200～ 700ℓ	収穫前日 まで	2回以内	散布	2回以内
	ハマキムシ類 ギンモンハモグリガ キンモンホソガ	5000～ 15000倍					
もも ネクタリン	モモハモグリガ シンクイムシ類 ハマキムシ類 アザミウマ類	5000～ 10000倍	200～ 700ℓ	収穫前日 まで	2回以内	散布	2回以内
おうとう	オウトウショウジョウバエ ハマキムシ類 アザミウマ類	5000～ 10000倍	200～ 700ℓ	収穫前日 まで	2回以内	散布	2回以内
なし	シンクイムシ類 ハマキムシ類 チュウゴクナシキジラミ アザミウマ類	5000～ 10000倍	200～ 700ℓ	収穫前日 まで	2回以内	散布	2回以内
小粒核果類(うめ、 すももを除く)	ハマキムシ類	5000～ 10000倍	200～ 700ℓ	収穫前日 まで	2回以内	散布	2回以内
すもも	ハマキムシ類	5000～ 10000倍	200～ 700ℓ	収穫前日 まで	2回以内	散布	2回以内
	シンクイムシ類	5000倍					
ぶどう	ハスモンヨトウ アザミウマ類 ハマキムシ類 クビアカスカシバ	5000～ 10000倍	200～ 700ℓ	収穫前日 まで	2回以内	散布	3回以内 (果房浸漬は1回以内、 散布は2回以内)
かき	アザミウマ類 ハマキムシ類 カキノヘタムシガ	5000～ 10000倍	200～ 700ℓ	収穫前日 まで	2回以内	散布	2回以内

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	10アール 当り 使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	スピネトラムを 含む農薬の 総使用回数
かんきつ	ミカンハモグリガ アザミウマ類 コナジラミ類 ミカンキジラミ ヨモギエダシャク ケムシ類 ハマキムシ類 アゲハ類	5000～ 10000倍	200～ 700ℓ	収穫前日 まで	2回以内	散布	2回以内
	ハスモンヨトウ	10000倍					
くり	モモノゴマダラノメイガ	10000倍	200～ 700ℓ	収穫前日 まで	2回以内	散布	2回以内
		100倍	2ℓ			無人航空機 による散布	
いちじく	アザミウマ類	5000倍	200～ 700ℓ	収穫前日 まで	2回以内	散布	2回以内
	ショウジョウバエ類	10000倍					
うめ	ケムシ類 ハマキムシ類	5000～ 10000倍	200～ 700ℓ	収穫前日 まで	2回以内	散布	2回以内
ブルーベリー	オウトウショウジョウバエ ハマキムシ類 アザミウマ類 ブルーベリータマバエ	5000～ 10000倍	200～ 700ℓ	収穫前日 まで	2回以内	散布	2回以内
アロニア	シンクイムシ類	10000倍	200～ 700ℓ	収穫前日 まで	2回以内	散布	2回以内
マンゴー	チャノキイロアザミウマ	5000～ 10000倍	200～ 700ℓ	収穫前日 まで	2回以内	散布	2回以内
さんしょう (果実)	アザミウマ類	5000～ 10000倍	200～ 700ℓ	収穫前日 まで	2回以内	散布	2回以内

使用上の注意事項

- 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法にあわせ調節してください。
- 散布液調製後は、そのまま放置せず、できるだけ速やかに散布してください。
- 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法等を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。
なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。

安全使用上の注意事項

- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。桑葉にかかった場合には使用後約1ヶ月間は蚕に給餌しないでください。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
 - ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにしてください。無人航空機による散布でそれらに飛散するおそれがある場合には使用しないでください。
 - 受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設や果樹園等では使用をさけてください。
 - 関係機関（都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等）に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。
- 本剤を無人航空機による散布に使用する場合は、次の注意を守ってください。
 - 散布は各散布機種種の散布基準に従って実施してください。
 - 散布にあっては、散布機種に適合した散布装置を使用してください。
 - 散布中、薬液が漏れないように機体の散布用配管その他散布装置の十分な点検を行ってください。
 - 散布薬液の飛散によって自動車やカラートタンの塗装等に影響を与えないよう、散布地域の選定に注意し、散布区域内の諸物件に十分留意してください。
 - 散布終了後は次の事項を守ってください。
 - ・使用後の空の容器は放置せず、安全な場所に廃棄してください。
 - ・機体の散布装置は十分洗浄し、薬液タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理してください。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 無人航空機による散布で使用する場合は、飛散しないよう特に注意してください。

水産動植物に係る注意事項

- 水産動植物（甲殻類）に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

保管に関する注意事項

- 直射日光をさけ、食品と区別して、なるべく低温で乾燥した場所に密栓して保管してください。